

一般社団法人なないろめがね

第3期 事業報告書

自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日

1. 事業活動の概要

昨年より続く新型コロナウイルスの感染拡大、非常事態宣言による外出自粛等の影響により、日本経済が大きく停滞しました。国による特別定額給付金や GoTo キャンペーンが実施されましたが、それらは本法人の事業活動にプラスに働くようなことはありませんでした。

しかしながら、国や地方自治体による給付金事業（持続化給付金、一時支援金、月次支援金など）が実施され活用したことにより、既存事業の継続的な活動と新規の販路開拓などが行うことができました。その結果として今期決算は、昨年比で黒字が大幅に増加しました。

来期は、新型コロナウイルスの影響を考慮しつつ、法人や事業活動、商品の認知度向上に努め、行政や企業などと連携しながら新商品の開発や新規事業にも取り組んでまいります。

2. 事業報告

① まちづくり及び公共空間に関する運営及びコンサルティング事業

A) 「赤とんぼからし」の商品開発、製造、販売事業

取引先：龍野観光協会、クラテラスたつの、NPO 法人愛ランド、
赤とんぼ荘

新規取引先：コープこうべ（コープ龍野店にて商品販売）

JR 西日本コミュニケーションズ（JR 姫新線車内広告）

B) 網干エリアにおけるコミュニティネットワーク活性化支援に関する業務 委託元：京都大学

C) 西播磨の山城をとりまく歴史的建造物等選定のための公募チラシ及び地 図情報管理データ作成業務

委託元：中播磨県民センター姫路土木事務所

② 学校教育及び生涯教育に関する運営及びコンサルティング事業

大学等教育機関との事業連携を図り、事業委託を受けて協働で事業に取り組みました。

③ 航空宇宙並びに深海地底など人類未踏の地に関する調査及び研究

定期的に播磨灘や瀬戸内海を中心に、主に海洋生物などの調査を行いました。

④ 社会貢献活動に関する運営及びコンサルティング事業

関係機関・関係者から地域活動などに関する相談に乗ったり、婚活に関する相談に乗ったりしました。

⑤ その他事業活動に付随する活動

- ・ 鹿革活用のため、試作品（財布 2 種類）を製作しました。
- ・ 新商品の開発のため、造形商品の試作品を製作しました。
アマビエチョコ、銅鏡チョコ、播電鉄道ペーパークラフト、地図ブローチ
- ・ なないろめがね本事業以外の活動を部活動として開始しました。今後は「なないろめがねプラス」として活動を行っていきます。
農業部（野菜の栽培・販路開拓、農業体験）、建築部（事務所保全改修）、狩猟部（捕獲時の処理サポート、鹿肉の共有）、海洋調査部（釣果の共有）
- ・ 役員の資格取得の奨励
1 級小型船舶免許、特殊小型船舶免許、宅地建物取引士、キャリアコンサルタント

3. 雑収入の内訳

持続化給付金 1,309,312 円
兵庫県中小企業事業再開支援事業 200,000 円
たつの市事業給付金 100,000 円
寄付金 164,400 円